

魔笛

までき

子どもに見せたい
オペラ人気No.1
70分にギュッと濃縮！

“音楽の天才” モーツァルト

《魔笛》は、“音楽の天才”モーツァルト自身最後にして最高のオペラです。今から235年前、1791年の初演から爆発的な人気を博し、今でも世界中で最も上演回数が多いオペラとして愛され続けています。超絶技巧の「夜の女王のアリア」「パパパの二重唱」など、誰もが耳にしたことのある名曲が満載。本場ドイツでは「子供が最初に見るオペラ」として不動の人気を誇っています。日本語上演なのでわかりやすく、見どころ、聴きどころを約70分に凝縮したオリジナル・アレンジです。オペラ・ファンはもちろん、子どもたちをはじめ、オペラ初心者入門編としても十分楽しめます。

あらすじ

王子タミーノは、偶然出会った鳥刺しパパゲーノと共に、ザラストロにさらわれたというパミーナの救出の旅に出発します。森の中でさまようタミーノは魔法の笛を吹き、敵に捕まったパパゲーノは魔法の鈴を鳴らします。すると、あら不思議！美しい音楽が全てを包んで…。果たして、二人は無事にパミーナを救い出せるのでしょうか。そして厳しい試練を乗り越え、自分にとって本当の幸せを見つけることができるのでしょうか。

心踊る名曲の数々

♪「おいらは鳥刺し」

オペラ冒頭でパパゲーノが観客に向かって自己紹介する歌。軽快なテンポで明るく楽しい曲で、パパゲーノの陽気な人柄が伝わる。

♪「愛を知る男の人は」(二重唱)

パミーナが自身を救いに来るまだ見ぬタミーノに思いをはせ歌い始め、パパゲーノがそれに続く。甘いメロディ。

♪「響け！魔法の笛の音よ」

森の中でさまようタミーノが魔笛を奏でると美しいメロディが生まれ勇気づけられる。フルートの見せ場の一つ。

♪「夜の女王のアリア」

超絶技巧を必要とする難曲中の難曲で「魔笛」最大の聴きどころ。

♪「パパパの二重唱」

終盤で歌われる名曲。パパゲーノとパパゲーナの掛け合いが絶妙。

千葉市美浜文化ホール

Chiba City Mihama Culture Hall

最寄駅よりのアクセス

- ・JR京葉線 検見川浜駅 北口より徒歩 8分
- ・JR総武線 新検見川駅 南口よりバス※10分
- ※南口バスロータリー4番乗り場より乗車。3つ目「美浜区役所」下車徒歩1分

営業時間：9:00～22:00(窓口～18:00) / 休館日：毎月第3月曜日(祝日の場合、翌平日)

施設お申込み、主催事業等の公演 お問い合わせは

美浜文化ホール ☎043-270-5619

便利なオンラインチケット予約サービスをご利用下さい

WEBでご予約後、最寄りのセブンイレブンでご購入いただけます。

WEB www.chiba-aw.jp/mihama

千葉市美浜文化ホールでは、市民の皆様のご利用をお待ちしております

- ◆サークルの練習や教室の発表会に、自治会の集いや社内研修、本格的なコンサートまで幅広く対応いたします。
- メインホール(354席/車いす席3席含む) 音楽ホール(152席/車いす席2席含む)
- 会議室(45名) リハーサル室(床面13m×13m) 練習スタジオ2室(完全防音)



〒261-0011 千葉市美浜区真砂 5-15-2